



森で海を救おう植林事業（しまねの森づくり活動）

2019.2.22 更新

2月22日(金) に益田市内で、「森で海を救おう植林事業」が開催されました。

当日は、市内の戸田小学校の児童、北仙道保育所の園児、漁業関係者、林業関係者併せて89名の方が協力してクヌギの苗木500本を植林されました。

この事業は、植林を通して環境保全に対する意識を深めるとともに、広葉樹を植えて豊かな森林をつくることで森の栄養分を川や海に供給し益田市沿岸の豊かな漁場を維持していくことを目的としており、今年で15回目の開催となりました。

また、当日は児童・園児の皆さんに植樹祭のぼり旗へ寄せ書きをしていただきました。

